

1 高速道路における交通事故発生状況（令和元年12月31日現在）

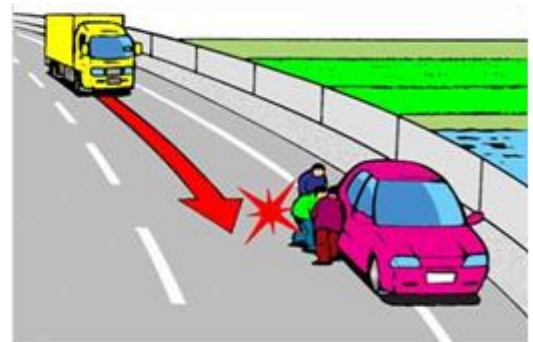
	人身事故件数	死者数	傷者数	物損事故件数	発生総件数
令和元年	13	2	17	556	569
平成30年	25	2	28	632	657
増減数	-12	±0	-11	-76	-88
増減率(%)	-48.0	±0	-39.3	-12.0	-13.4

2 高速道路上で交通事故・故障が起きたら～2次被害防止のために～



速やかに路外に退避しましょう！

高速道路の本線上では、車が時速100km近くで走行しているため、タイヤのパンク修理等の路上作業や本線上を横断することはとても危険です。

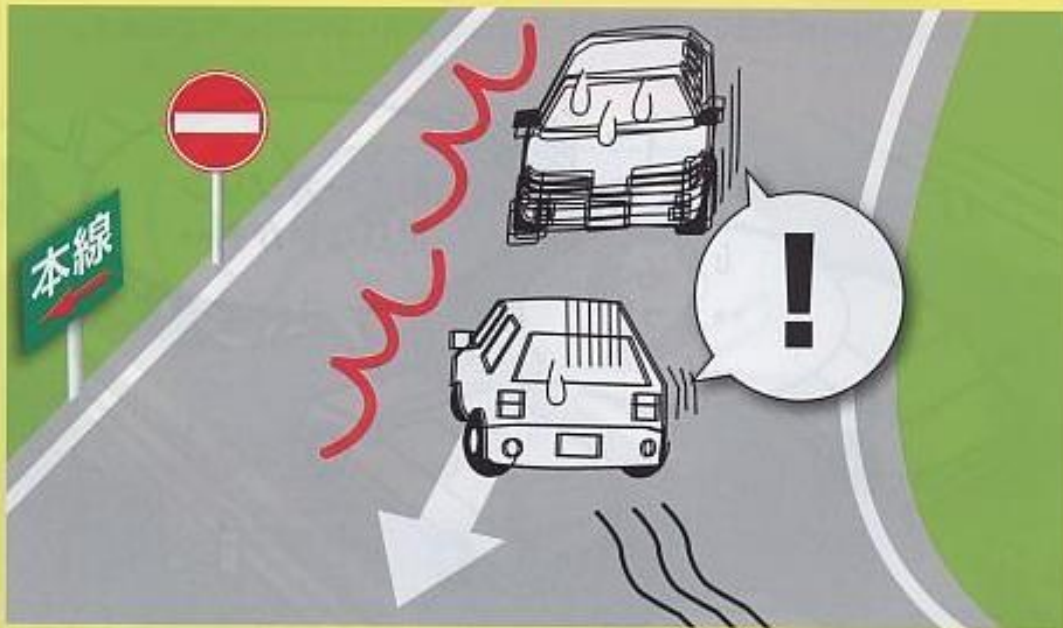


走行中に停止車両を発見した場合は、周りに人がいないか十分に確認して走行してください。故障等で路上に出た運転者や同乗者が、後続車両にはねられる交通事故が起きています。

交通事故や故障のときの対応方法

- ① ハザードランプをつけて、路肩に車を停止する。
- ② 同乗者をガードレールの外側等の安全な場所に避難させる。
- ③ 車両停止表示板（三角板）、発炎筒等を車両の後方に配置する。
- ④ 非常電話か携帯電話（110番）で、事故・故障の通報をする。

逆走車?!

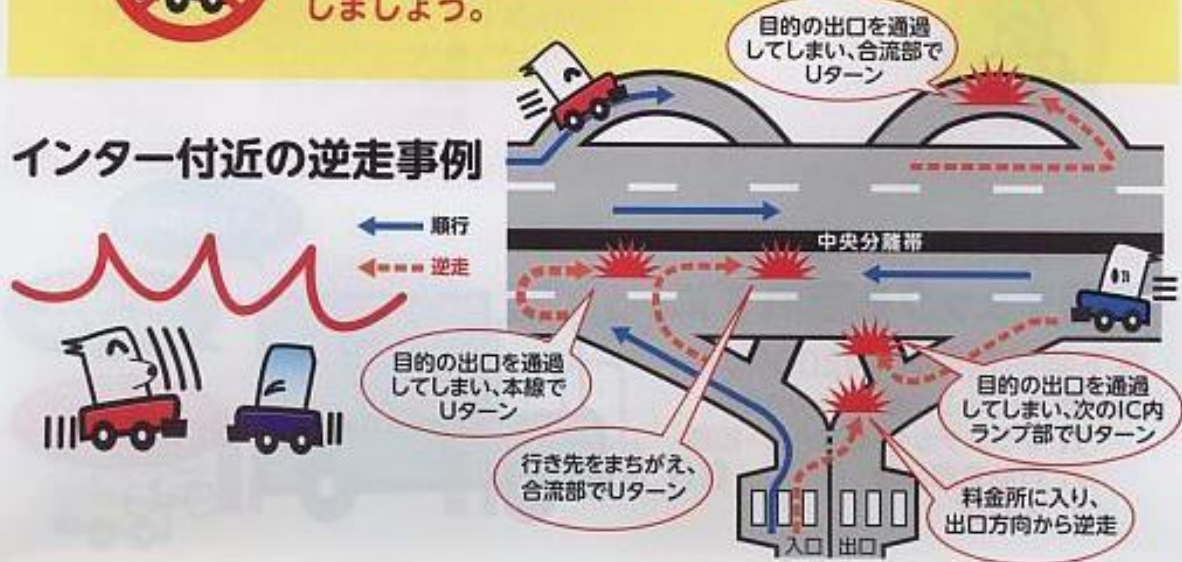


逆走車を発見したら、速度を落とし路肩等の安全な場所に避難し、衝突を避けましょう。



高速道路は指定された方向にしか進めません。規制標識や行き先の案内標識、路面表示を十分に確認しましょう。

インター付近の逆走事例



生き延びるための…

高速道路における緊急時の3原則!

高速道路での軽い事故や故障で、やむを得ず車を止めた運転手や同乗者が後続車にはねられる事故が急増中!
高速道路は普通の道路とは違います。改めて車を止める危険性を確認しましょう!

路上に

立たない!



路上で電話や、口論をしているところを後続車にはねられる事故が増えています。



車内は安全地帯ではありません。後続車に衝突され、命を落とすケースも少なくありません。

車内に

残らない!

安全な場所に

避難する!



後続車に十分注意をしながら、速やかにガードレールの外側などの安全な場所に避難してください。

改めて確認しよう! 高速道路における緊急時の対処法



ハザードランプを点灯させ路肩に停車



発炎筒、三角停止表示板等を後方に設置



ガードレールの外側など安全な場所に避難



発生した故障・事故状況を通報



警察庁交通局・全日本交通安全協会

さらに詳しい情報はコチラ



〒939-8214 富山県富山市黒崎439番地

富山県警察本部交通部高速道路交通警察隊
富山分駐隊 (本隊) TEL 076-422-3340
魚津分駐隊 TEL 0765-24-9606 砺波
分駐隊 TEL 0763-33-1526 福光
分駐隊 TEL 0763-52-5890